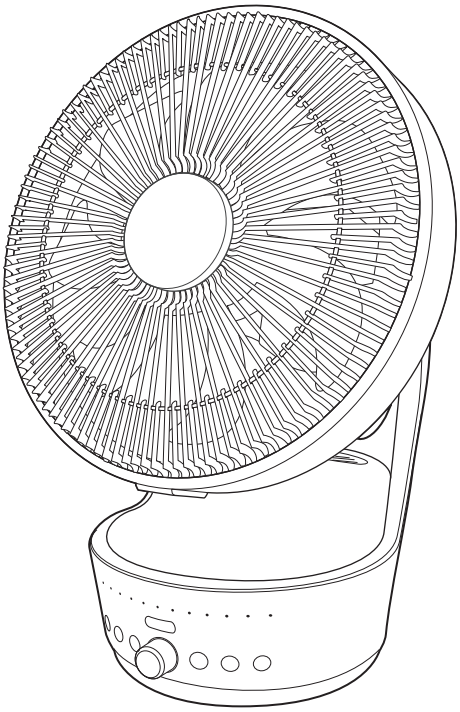
クレベリンLED搭載サーキュレーター　FKCW-231CD

取扱説明書・保証書



　このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をよくお読みください。なお、お読みになられたあともいつでも見られるように大切に保存してください。

もくじ

安全上のご注意……P1～P2
各部の名称とはたらき……P3
正しい使いかた……P4～P13
お手入れと保存……P14～P15
修理・サービスを依頼する前に……P16～P17
長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について ……P18
アフターサービスについて……裏表紙
保証書……裏表紙

＊「クレベリン」は大幸薬品株式会社の登録商標です。

仕　様

電　源	DC24V　ACアダプター（付属）
消費電力	約 28 W
ACアダプターコード長さ	約 1.8 m
外形寸法	約 幅 28 × 奥行き 20.8 × 高さ 40cm （前向き静止時）
質　量	約 2.2 kg（本体のみ・ACアダプター含まず）

● 仕様などは改善・改良のため、予告なく変更することがあります。
● この製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。
(This unit can not be used in foreign countries as designed for Japan only.)

株式会社ドウシシャ

4C21A

安全上のご注意

●ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
●お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保存してください。

⚠警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
⚠注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示します。 （物的損害とは、家屋・家財・家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を示します。）

図記号の意味と例

	⃠は、「してはいけないこと」を意味しています。具体的な禁止内容は、⃠の中や近くに絵や文章で示しています。（左図の場合は、「分解禁止」を示します。）
	●は「必ずすること」を意味しています。具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示しています。（左図の場合は、「AC アダプターをコンセントから抜くこと」を示します。）

⚠警告

禁止	**交流100V以外では使用しない。** 火災・感電の原因になります。	禁止	**本体のすき間にピンや針金などの金属物など、異物を入れない。** 感電・けがの原因になります。	プラグを抜く	**使用しないときは、必ずACアダプターをコンセントから抜く。** 絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。
	付属の専用ACアダプター以外は使用しない。 火災・感電・けがの原因になります。		**雷がなりだしたら、ACアダプターに触れない。** 感電の原因になります。		**製品の組み立てや取りはずし、お手入れの際は、安全のためACアダプターをコンセントから抜く。** 感電・火災・けがの原因になります。
	ACアダプターは布をかけたり、覆ったり、熱のこもる使いかたをしない。 感電・けが・火災の原因になります。	使用禁止	**異常時（こげ臭い、発煙など）はACアダプターを抜き、使用を停止する。** 火災・感電の原因になります。	分解禁止	**分解しない。また、修理技術者以外の人は修理しない。** 火災・感電・けがの原因になります。修理は販売店にご相談ください。
	電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものを載せたり、挟み込んだりしない。 火災・感電の原因になります。	指示	**ACアダプターはコンセントの奥までしっかり差し込む。** 感電・ショート・発火の原因になります。	ぬれ手禁止	**ぬれた手で、ACアダプターを抜き差ししない。** 感電の原因になります。
	電源コードやACアダプターが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。 感電・ショート・発火の原因になります。		**ACアダプターの刃および刃の取り付け面にホコリが付着している場合はふきとる。** ホコリが付着したままACアダプターを差し込むと、ショート・火災の原因になります。	水ぬれ禁止	**水につけたり、水をかけたりしてぬらさない。** ショート・感電の原因になります。
	羽根とガードを取り付けずに運転をしない。 けが・故障の原因になります。		**お手入れ後や組み立ての際、羽根とガードをしっかりと固定する。** 締めつけが不十分だったり、正しく組み立てられていないと、けが・故障の原因になります。		
	子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使わない。 けが・感電の原因になります。		**リモコン用の電池からもれた液が目に入ったときは、こすらずに水で洗い流し、医師の診察を受ける。** 失明や目に障害を負う恐れがあります。		

⚠注意

禁止	**風をからだに、長い時間続けてあてない。** 健康を害することがあります。	禁止	**お手入れの際は住宅用洗剤・シンナー・ベンジン・アルコール・磨き粉などを使わない。** 変色・変形・感電・故障の原因になります。	指示	**クレベリンLEDカートリッジの取り扱いは、パッケージにある「クレベリンLEDカートリッジご使用上の注意」に従って使用する。**
	本体ベース部を引きずらない。 床が傷つく原因になります。		**首ふり動作中のサーキュレーターを無理に正面に向けない。** 破損・故障・異音などの原因になります。		**ACアダプターを抜くときは電源コードを持たずに必ずACアダプターをもって抜く。** 感電・ショート・電源コードの断線の原因になります。
	ガードの中に指などを入れない。 けがの原因になります。		**リモコンの電池は指定以外の電池を使用しない。** 液もれなどの原因になります。		**リモコンの電池は⊕⊖を正しく入れる。** 間違えて入れると、故障するだけでなく、液もれや爆発の原因になります。
	不安定な場所で使わない。 けが・故障の原因になります。		**リモコンの電池は直射日光があたる場所など高温になる場所に置かない。** 液もれや破裂・火災などの原因となります。		**長時間使用しないときはリモコンの電池を抜く。** 長時間入れたままにしておくと、液漏れによって内部を汚したり、破裂による火災やけがの原因になります。
	髪をガードに近づけすぎない。 髪が巻き込まれ、けがをする原因になります。		**クレベリンLED収納部の点灯したLEDを見つめない。** 視力に影響が出る原因になります。		**リモコンを廃棄するときは、電池を抜く。** そのまま廃棄すると、思わぬ事故の原因となります。電池は各地方自治体の指示に従って処分してください。
	次のようなところでは使わない。 **●コンロなど炎の近く** **●引火性のガスがあるところ** **●雨や水しぶきがかかるところ** 変色・変形・炎の立ち消え・火災・感電の原因になります。		**クレベリンLED収納部の上の、二酸化塩素吹出口をふさがない。** 変形や故障の原因になります。		**1ケ月以上使用しないときは、クレベリンLEDカートリッジを本体から取り出しておく。** 取り出したら、ポリ袋などに入れしっかり封をして金属類から離して保存してください(ただし3か月以上経過した場合は廃棄してください)。

各部の名称とはたらき

前面

前ガード

センターバッジ
（アロマケース）

本体ファン部

羽根

操作部

本体ベース部・ベース

後面

後ガード

取っ手
ここに手をかけて持ちはこびします。

リモコン・
リモコン収納部

二酸化塩素吹出口

カートリッジケース
クレベリンLEDカートリッジを取り付けます。

DCジャック

DCジャック

スピーカー・

吸気口（二酸化塩素用）

本体操作部

風量表示インジケーター

上下首ふりランプ

左右首ふりランプ

クレベリンランプ

リズム/おやすみ風ランプ

タイマーランプ

リモコン受光部

30° 60° 90° 120° HIGH LOW 交換 1H 2H 4H 8H

cleverin LED

Ⓐ Ⓑ Ⓒ Ⓓ Ⓔ Ⓕ Ⓖ

Ⓐ **上下首ふりボタン**
上下首ふりの開始／停止をします。

Ⓑ **左右首ふりボタン**
左右首ふりの開始／角度設定／停止をします。

Ⓒ **電源ボタン**
運転の開始／停止をします。

Ⓓ **風量調節つまみ（本体）／ボタン（リモコン）**
運転中の風量を調節します。

Ⓔ **クレベリンボタン**
クレベリン運転の強・弱・切の切り替えをします。

Ⓕ **タイマーボタン**
タイマーの時間を設定します。

Ⓖ **リズム／おやすみ風ボタン**
リズム／おやすみ風機能の切り替えをします。
※長押し（3秒以上）でインジケーターやランプが消灯モードに設定されます。

リモコン

リモコン
送信部

Ⓐ Ⓑ Ⓒ Ⓓ Ⓔ Ⓕ Ⓖ

cleverin LED

ACアダプター

ACアダプター

電源コード

DCプラグ

正しい使いかた

梱包部品一覧

お買い上げ後、同梱の部品を確認してください。

本体	1個	クレベリンLEDカートリッジ	1個
ACアダプター	1個	交換用フェルト(アロマケースに1個取付済)	4個
リモコン本体	1個	取扱説明書（保証書含む）	1個
コイン形リチウム電池（CR2025）	1個		

※お買い上げの際、製品の箱に入っていた包装部材は、シーズン終了後、製品を収納するときに必要ですので捨てないでください。

⚠警告	**羽根やガードを取り付けずに運転をしない。**

⚠注意	**ガードや羽根をしっかりと固定してからACアダプターをコンセントに差し込む。**

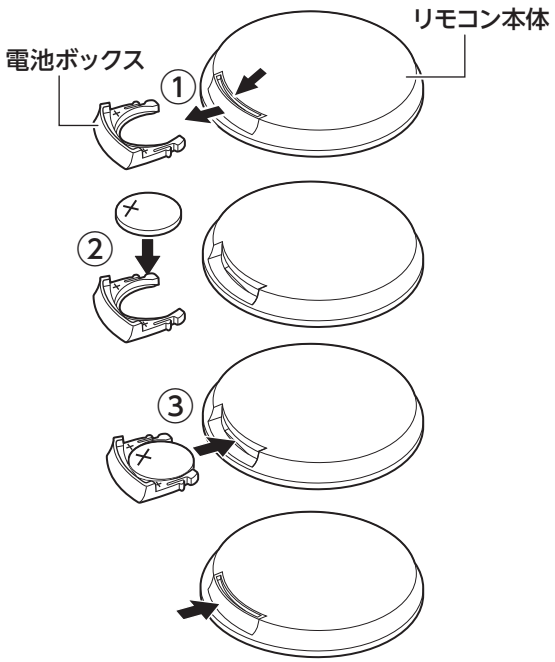
使用前の準備

1. リモコンに電池を入れる

①電池ボックスをリモコン本体から引き出す

②コイン形リチウム電池を、電池の⊕⊖の向きに注意して電池ボックスに入れる
電池の⊕側を上にして入れてください。

③電池ボックスをリモコン本体に差し込む



⚠注意	• **長期間使わないときは電池を取りはずす。** • **⊕⊖を正しく入れる。** • **電池の充電・ショート・分解・火への投入・加熱などはしない。** • **万一、液もれが起こったときは、よくふき取ってから新しい電池を入れる。**

2. 本体を水平な安定した場所に設置する

- 取っ手を持って移動させます。
- ベース部を置く場所に注意してください。

使用可能範囲
- 本体正面から直線で約3m
- 本体正面から左右に約30°
- リモコンと本体の間に障害物があるときは、リモコンが正常に動作しないことがあります。

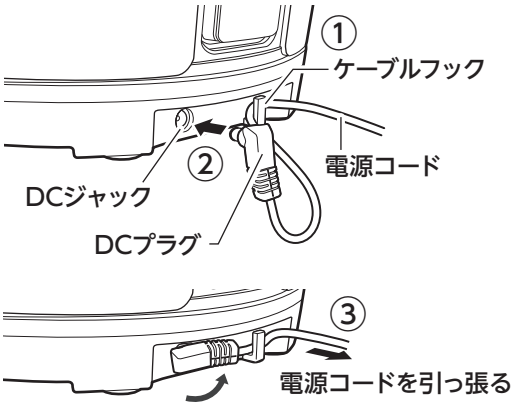
3. ACアダプターを取り付ける

①ACアダプターの電源コードを本体ベース部のケーブルフックにかけてください。

②DCプラグをDCジャックに差し込んでください。

③電源コードを引っ張って、本体の首ふりの邪魔にならないようにDCプラグと電源コードを本体ベース部に密着させてください。

⚠警告	**ACアダプターの電源コードは、必ず本体ベース部のケーブルフックにかける。** 火災・事故・故障の原因になります。

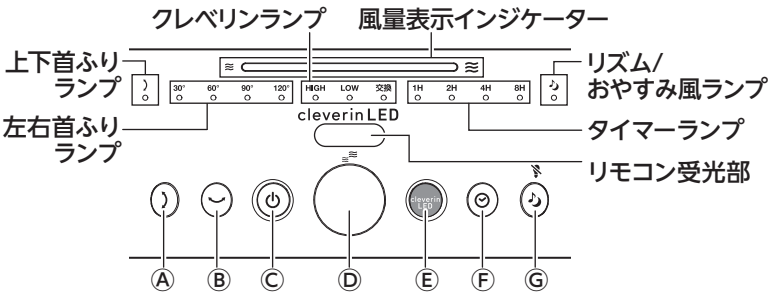


4. ACアダプターをコンセントに差し込む

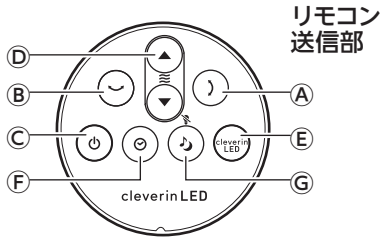
ピッピッと音がします。

正しい使いかた（つづき）

本体操作部



リモコン



Ⓐ **上下首ふりボタン**
上下首ふりの開始／停止をします。

Ⓑ **左右首ふりボタン**
左右首ふりの開始／角度設定／停止をします。

Ⓒ **電源ボタン**
運転の開始／停止をします。

Ⓓ **≋風量調節つまみ（本体）／≋風量調節ボタン（リモコン）**
運転中の風量を調節します。

Ⓔ **クレベリンボタン**
クレベリン運転の強・弱・切の切り替えをします。

Ⓕ **タイマーボタン**
タイマーの時間を設定します。

Ⓖ **リズム／おやすみ風ボタン**
リズム／おやすみ風機能の切り替えをします。
※長押し(3秒以上)でインジケーターやランプが消灯モードに設定されます。

サーキュレーター機能

運転を開始／停止する

1. 運転を開始する

本体またはリモコンの電源ボタンを押すと、運転を開始します。

- ACアダプターをコンセントに差し込んでから最初に本体またはリモコンの電源ボタンを押したときには、最も弱い風量で運転を開始します。
- 通常の使用時には、前回停止時の風量で運転を開始します(→メモリー機能)。

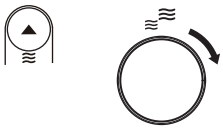
2. 風量を調節する

運転中に本体の≋風量調節つまみを回す、またはリモコンの≋風量調節ボタンを押すと無段階で風量調節ができます。

※ 風量表示インジケーターが左右に変化し、現在設定されている風量を表示します。

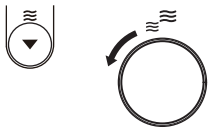
[風量を強く調節する]

≋風量調節つまみを右に回す　または
≋風量調節ボタンの▲を押す



[風量を弱く調節する]

≋風量調節つまみを左に回す　または
≋風量調節ボタンの▼を押す



メモリー機能

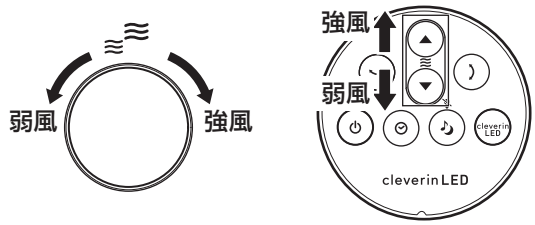
本体またはリモコンの電源ボタンを押すと、前回の設定で運転を始めます（風量と首ふり（左右角度・上下））。

※リズム／おやすみ風、クレベリンLED機能はメモリーしません。

※ACアダプターをコンセントからはずすと、初期設定にリセットされます。
［初期設定］ 風量：最も弱い風量 首ふり：なし

風量表示インジケーター

風量調節つまみ　　**風量調節ボタン**

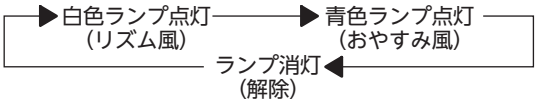


※リモコンで風量調節をする場合、≋風量調節ボタン（▲または▼）を**押し続けても**、風量を調節できます。

3. リズム／おやすみ風機能を作動させる

運転中に本体またはリモコンの♪リズム／おやすみ風ボタンを押すと機能が切り替わります。

※ 設定されたリズム／おやすみ風ランプが点灯します。



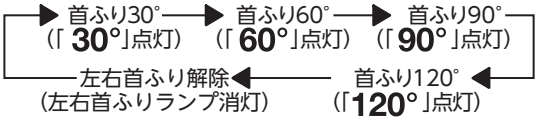
4. 首ふり運転を開始／停止する

運転中に本体またはリモコンの 上下首ふりボタンまたは左右首ふりボタンを押すと、首ふり運転を開始します。

《左右首ふり》

本機では左右の首ふりの角度を30°、60°、90°、120°に設定することができます。

- ACアダプターをコンセントに差し込んでから最初の本体運転中に本体またはリモコンの左右首ふりボタンを押すと「30°」首ふりランプが点灯し、首ふり運転を開始します。
- 左右首ふり運転中に本体またはリモコンの左右首ふりボタンを押すたびに、左右首ふりランプが切り替わり、左右首ふり角度が変更されます。



設定した角度で正しく首ふりを開始するまでに時間がかかります。
首ふりを開始するたびに、1回目の首ふりは、一度左端まで動いて一旦停止し、首ふりの中心を決めています（停止時間は、その首ふり開始角度などによって変わります）。

左右首ふりを停止するときは、左右首ふりボタンを何度か押して、左右首ふりランプを消灯させます。

リズム／おやすみ風機能について

リズム風（♪白色ランプが点灯）

風量に強弱をつけ、自然な風を再現します。
本体の≋風量調節つまみ、またはリモコンの≋風量調節ボタンで風量パターンが変化します。

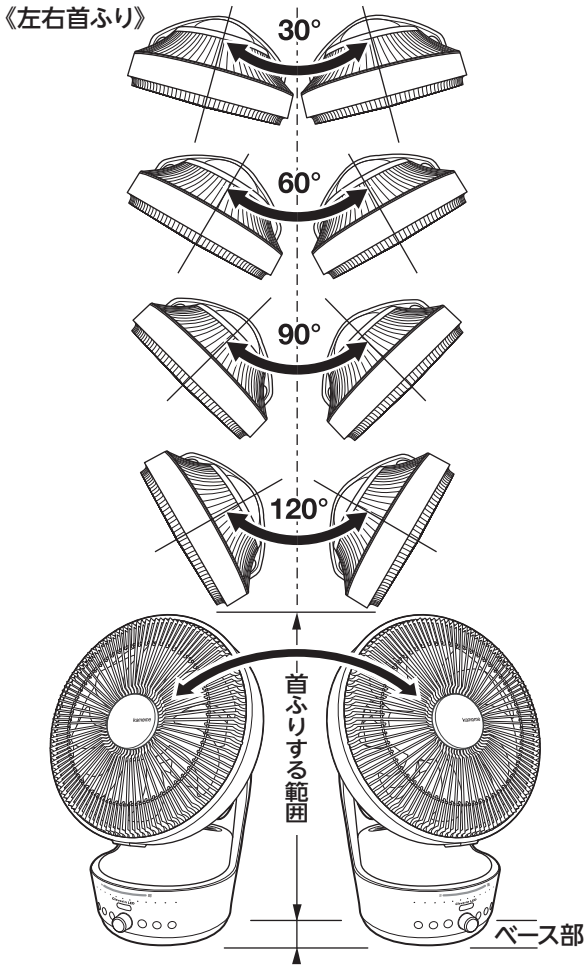
おやすみ風（♪青色ランプが点灯）

風量に強弱をつけ、自然な風を再現します。
本体の≋風量調節つまみ、またはリモコンの≋風量調節ボタンで調節した風量に合わせて、風量パターンが変化します。

（強風時）強リズム風 → 中リズム風 → 弱リズム風 と時間とともに変化します。

（中風時）中リズム風 → 弱リズム風 と時間とともに変化します。

（弱風時）弱リズム風 と同じです。



本機での左右首ふりはベース部よりも上が動きます。

▶▶つぎのページにつづく▶▶

《上下首ふり》

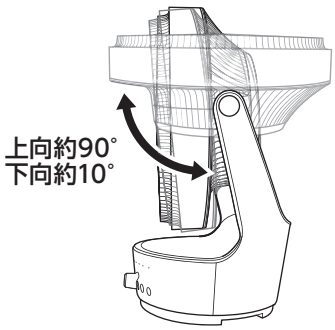
上下の首ふりは手動で向きを変えると正しく首ふりを開始するまでに時間がかかります。

上下首ふりを停止させるには、もう一度 上下首ふりボタンを押すと上下首ふりランプが消灯して、上下首ふりを停止します。

上下首ふり角度は手動で向きを変えられます
変えられる向きは、上下約100°（上向き約90°・下向き約10°）です。

⚠注意	• **首ふり動作中に無理に向きを変えない。** • **手動で上下向きを変えるときは、安全のため、⏻電源ボタンを押して運転を停止させた状態で行なう。** 無理に向きを変えると破損・故障・異音などの原因になります。 • **角度調節のときは、指をはさまないよう十分注意する。**

《上下首ふり》



角度の調節（上下）

下向きに約10°、上向きに約90°の角度をつけることができます。本体の下を押さえ、前ガードの上部または下部を押して、ゆっくり上下に動かします。

5. 消灯モードを設定／解除する

自動減光機能
本体またはリモコンを最後に操作してから約1分経過すると、LEDの光を自動的に減光（約20%）します。

インジケーターやランプは約1分経過すると自動減光機能により、減光されます。さらにまぶしいと感じるときに、本体またはリモコンの♪リズム／おやすみ風ボタン（消灯ボタン）を長押し（約3秒以上）すると消灯モードに設定されます。

減光モードまたは消灯モードを解除したいとき

減光モードまたは消灯モード中に、電源ボタン以外の本体またはリモコンの操作ボタンを押すと、減光モードまたは消灯モードが解除され、インジケーターやランプは通常の明るさに戻り、押された操作ボタンの機能が実行されます。

- 減光中または全消灯中に♪リズム／おやすみ風ボタン（消灯ボタン）を長押し（約3秒以上）すると減光モードまたは消灯モードが解除されてインジケーターやランプは通常の明るさに戻り、現在の設定を確認することができます。
- 電源ボタンを押すと運転を停止し、減光モードまたは消灯モードを解除します。

操作音切替機能
電源接続時、操作時などにブザー音が流れます。音を入切することができます。

本体またはリモコンの⏻電源ボタンを長押しすると約2秒ごとに

操作音（ブザー音）あり → 操作音（ブザー音）なし

風量表示インジケーターのオレンジ色に点滅する場所が変化します（右・左）。

ブザーあり

ブザーなし

※⏻電源ボタンを押して運転を停止（運転「切」）または、コンセントからACアダプターを抜くと、設定がリセットされて、「操作音（ブザー音）あり」に戻ります。

6. 運転を停止する

運転中に本体またはリモコンの⏻ 電源ボタンを押すと、運転を停止します。

切り忘れ防止機能
本体またはリモコンを最後に操作してから12時間経過すると、運転が自動的に停止します。

7. ACアダプターをコンセントから抜く

⚠警告	**使用後はACアダプターをコンセントから抜く。** 火災・故障の原因になります。

⚠注意	• **長時間ご使用にならないときは、節電のためにもACアダプターをコンセントから抜く。** 待機電力が発生しなくなり、省エネになります。 • **運転中に、停電やACアダプターが抜けたときは、始めから操作をやり直す。** 運転が停止し、すべての設定が解除されます。

タイマーを設定する

切タイマーの設定

設定した時間が経過すると自動的に運転を停止させる、切タイマーを設定することができます。

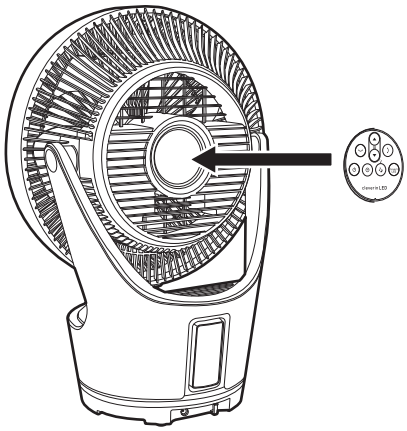
1. 運転中に◷タイマーボタンを押して切タイマーを設定する

運転中に本体またはリモコンの◷タイマーボタンを押すと、タイマーランプ1Hが赤色点灯し、切タイマーが設定されます。
切タイマーの動作時間は本体またはリモコンの◷タイマーボタンを押して設定することができます(1H～8H)。

- タイマーランプを確認して運転が停止するまでの時間を設定してください。
- タイマーランプは切タイマーを設定したあと、切タイマーが作動するまでの時間を表示します。

※切タイマーが作動すると減光モードまたは消灯モードが解除されます。

2. 切タイマーをキャンセルするには、本体またはリモコンの◷タイマーボタンを何回か押して、タイマーランプを消灯させる



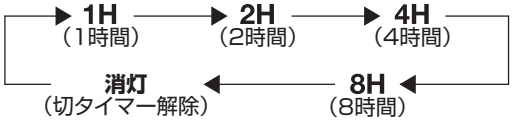
リモコンの収納

リモコンを使用しないときは、本体後面のリモコン収納部に貼り付けておきます。

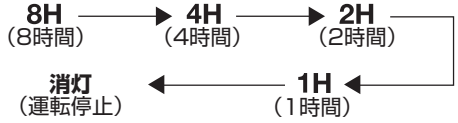
⚠警告	**リモコン内部に磁石が内蔵されているため取り扱いには十分注意する。** ペースメーカーなど使用されている方が胸ポケットに入れたり、磁気に弱いもの(磁気カードなど)の近くに置いたりしないでください。

切タイマーランプについて

タイマーランプは、本体またはリモコンの◷タイマーボタンを押すごとに下のように切り替わります。



切タイマーを設定したのち、時間の経過とともにタイマーランプが移り変わり、切タイマーが働くまでの時間を表示します。



▶▶つぎのページにつづく▶▶

入タイマーの設定

本機では設定した時間が経過すると自動的に運転を開始させる、入タイマーを設定することができます。

⚠注意	**入タイマーは、設定時間に動作しても問題ない環境であることを十分確認の上、使用する。** 子供がいたり、本体が倒れるような強い風が入ってくるところであったり、周囲に火気があるなど、事故につながるような環境で入タイマーは使用しないでください。

1. 運転が停止している状態で、⊙タイマーボタンを押して入タイマーの時間を設定する

運転が停止している状態で本体またはリモコンの⊙タイマーボタンを押すと、タイマーランプが緑色に点灯し、入タイマーが設定されます。

- 直前に使用していた風量ランプが（首ふりしていたときは首ふりランプも）点滅します（→メモリー機能）。

入タイマーの動作時間は⊙タイマーボタンを押して設定することができます。

- タイマーランプは入タイマーを設定したあと、入タイマーがはたらくまでの時間を表示します。

2. 設定した時間に運転する風量などを設定する

リモコンの≋▲風量調節ボタンや≋▼風量調節ボタンを押して、設定した時間に運転する風量を設定します。風量表示インジケーターが点滅します。

- 本体またはリモコンの、〜左右首ふりボタン、〉上下首ふりボタン、♪リズム／おやすみ風ボタン、cleverin LED クレベリンボタン（10ページ）を押して、設定した時間に運転する内容を設定することができます。
- 設定は、ランプの点灯・点滅により確認できます。

切り忘れ防止機能

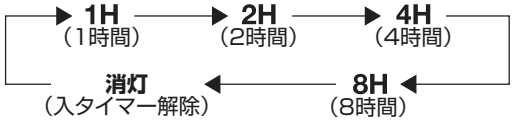
入タイマーで運転を開始したときも、12時間連続運転すると、運転を自動的に停止します。

運転開始後、ボタンを最後に操作してから12時間経過すると、運転を停止します。

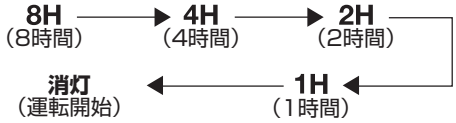
3. 入タイマーをキャンセルするには、⊙タイマーボタンを何回か押して、タイマーランプを消灯させる

入タイマーランプについて

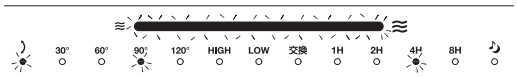
入タイマーランプは、本体またはリモコンの⊙タイマーボタンを押すごとに下のように切り替わります。



入タイマーを設定したのち、時間の経過とともにタイマーランプが移り変わり、切タイマーが働くまでの時間を表示します。



《入タイマー設定例》



約4時間後に、風量は最も強い設定で運転します。
左右首ふり90°、上下首ふりもします。

クレベリンLED機能

クレベリンLEDカートリッジを本体に装着して、本体またはリモコンの⏻電源ボタンを押したあとcleverin LEDクレベリンボタンを押すと、二酸化塩素を発生するクレベリン運転が始まります。

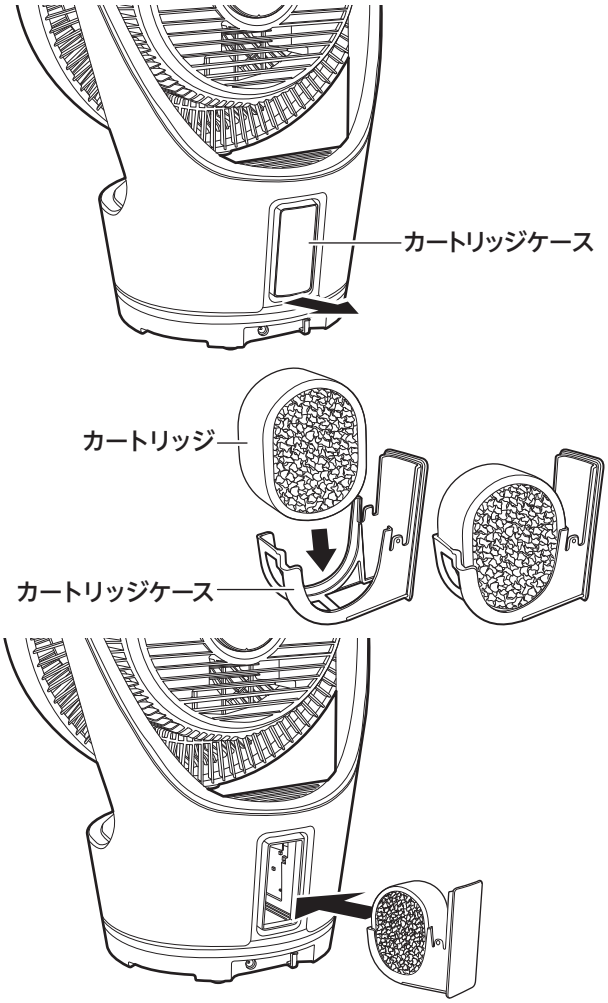
本機の裏面にあるカートリッジケースにクレベリンLEDカートリッジを装着することができます。クレベリンLEDカートリッジは、本体内部でLEDの光が照射されることにより、二酸化塩素が発生します。

準備

1. **本体裏側のカートリッジケースを引き出す**
2. **カートリッジをアルミパックより取り出し、カートリッジケースに取り付ける**

⚠注意	• カートリッジは使用開始直前までアルミパックから取り出さない。 • カートリッジのパッケージにある注意事項をよく読む。

3. **カートリッジケースを本体に差し込む**
   カートリッジケースを本体の奥までしっかりと差し込みます。



クレベリン運転の開始／停止

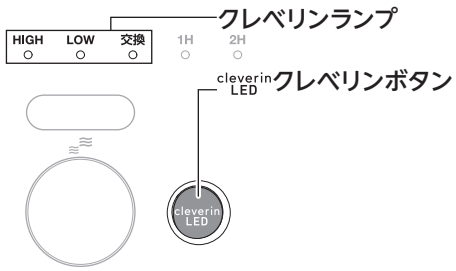
1. **サーキュレーター運転中にcleverin LEDクレベリンボタンを押して、クレベリン運転を開始する**
   クレベリン運転は、本体またはリモコンの⏻電源ボタンを押し、サーキュレーター運転中に、cleverin LEDクレベリンボタンを押すことにより、ご利用いただけます。
   ※ サーキュレーターを運転しないでクレベリン運転のみを行なうことはできません。

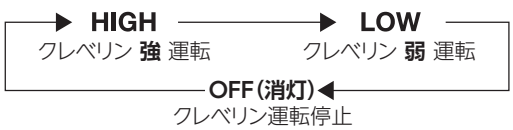
cleverin LEDクレベリンボタンでクレベリンLED機能のHIGH(強)・LOW(弱)・OFF(切)を設定できます。

HIGH(強)では二酸化塩素の発生量は多くなり、特にお部屋の除菌を積極的にしたいときや、広めのお部屋に使用します（LOWよりもカートリッジの寿命が短くなります）。

LOW(弱)は、平常時や長時間利用の際に使用します。

※ ただし、LOWの場合でもcleverin LEDクレベリンボタンを押した最初の10分間はHIGHとほぼ同じ量の二酸化塩素が発生します。





▶▶つぎのページにつづく▶▶

正しい使いかた（つづき）

2. cleverin LED クレベリンボタンを何回か押して、クレベリンランプを消灯させるとクレベリン運転を停止する

OFF(クレベリンランプ消灯)にすると、クレベリン運転は停止します。サーキュレーター運転は続きます）。

※ クレベリン運転時は二酸化塩素を発生させるため、後部の青いLEDランプが点灯（間欠点灯）します。おやすみのときや気になる場合はクレベリン運転を停止してください。

サーキュレーター運転を停止すると、クレベリン運転も切になります

クレベリン運転をするときは、サーキュレーター運転開始後にcleverin LEDクレベリンボタンを押します。

⚠注意	**クレベリン運転中にカートリッジケースを抜かない。** 安全のためクレベリン運転を停止します。運転を再開するときは必ずカートリッジケースを正しく装着してから運転してください。

入タイマー・切タイマーの利用

クレベリンLED機能は、本体またはリモコンの⏲タイマーボタンを押すと、サーキュレーター運転とともに入タイマー・切タイマーを使用することができます（「タイマーを設定する」8ページ）。

クレベリンLEDカートリッジの交換

カートリッジは消耗品です。寿命がくると、交換ランプが点灯しますので、クレベリンLEDカートリッジを交換してください（交換ランプはクレベリン運転時に点灯します）。

交換したあと、必ず交換ランプが点灯した状態でcleverin LEDクレベリンボタンを長押し（約5秒間）して、交換ランプをリセットしてください。

交換ランプが消灯します。

カートリッジの交換目安:

HIGH(強)モード約1ヶ月、LOW(弱)モード約2.5ヶ月（1日8時間利用の場合）

[交換用カートリッジ]

クレベリンLED 交換用カートリッジ LED-010
発売元：大幸薬品株式会社
本機をお求めの販売店でお買い求めください。

ドウシシャのパーツ購入はドウシシャマルシェのご利用が便利です。

ドウシシャのパーツ購入は ドウシシャマルシェ
DOSHISHA Marché ONLINE STORE 公式オンラインストアで
https://www.doshisha-marche.jp/

ドウシシャマルシェがご利用できない場合は、お買い上げの販売店またはドウシシャお客様相談室（➡裏表紙）へお問い合わせください。

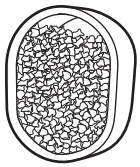
- クレベリン運転を停止しても、約1分間は内部のファンが回転を継続します。
- クレベリン運転中に⏻電源ボタンを押し、運転を停止しても約1分間は内部のファンが回転を継続します。

クレベリンとは

二酸化塩素の除菌・消臭力に着目した大幸薬品が開発した除菌消臭製品のブランドです。
お部屋に置いて使う「クレベリンゲル」、ウイルスや菌、ニオイが気になるところに吹き付けて使う「クレベリンスプレー」などがあります。

クレベリンLEDとは

クレベリンLEDは、大幸薬品がクレベリンシリーズで培った技術を基に開発した二酸化塩素を発生させる小型の装置です。**LEDから発せられる光を「クレベリンLED カートリッジ」に照射することで、二酸化塩素が発生する仕組み**です。
スイッチをオン・オフすることで二酸化塩素の発生をコントロールします。
「クレベリンLED カートリッジ」は消耗品であり、交換式です。



クレベリンLEDカートリッジ

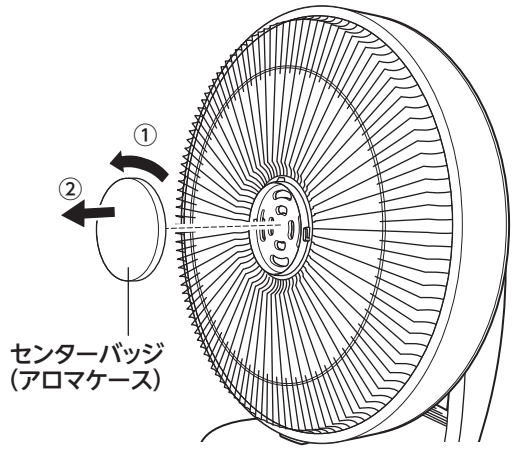
二酸化塩素による除菌消臭とは

二酸化塩素には他の物質を酸化させる力があり、ウイルス、菌などに含まれるタンパク質を構成するアミノ酸を酸化し機能を低下させ、また、においの原因物質を変化する作用があります。

アロマオイルの使いかた

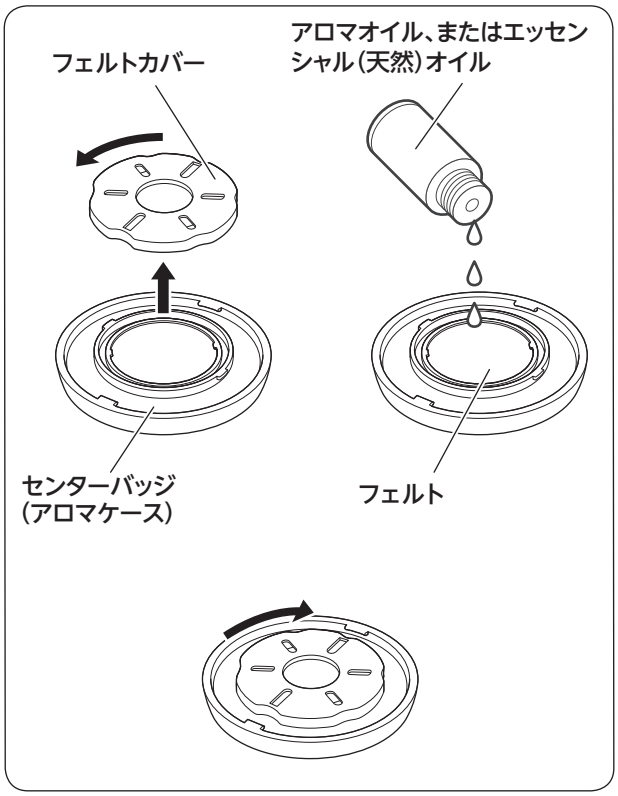
1. 前ガードにセットされているセンターバッジ(アロマケース)をはずす

センターバッジ(アロマケース)を左に回して①、手前に引いてはずします②。



2. フェルトカバーを取りはずし、フェルトにアロマオイルを染み込ませる

センターバッジ(アロマケース)に取り付けられているフェルトカバーをはずしてください。
センターバッジ(アロマケース)にフェルトが取り付けられていることを確認して、フェルトにアロマオイルを染み込ませてください。
市販のアロマオイルまたはエッセンシャル（天然）オイルを、外側にこぼれないよう注意しながら2〜3滴フェルトに染み込ませます。



⚠注意	• **アロマオイルまたはエッセンシャル（天然）オイルをセンターバッジ(アロマケース)のフェルト収納部からあふれるまで入れすぎない。** • **アロマオイルまたはエッセンシャル（天然）オイルがセンターバッジ(アロマケース)やフェルトカバーの外側に付着した場合は必ず拭き取る。** • **センターバッジ(アロマケース)やフェルトカバーの外側にアロマオイルまたはエッセンシャル（天然）オイルが付着した状態でセットしない。** • **本製品専用のフェルト以外は使用しない。** 本体の破損・故障の原因になります。

3. 元の位置にセンターバッジ(アロマケース)を取り付ける

手順１と逆の順番で取り付けます。右に回して取り付けます。

4. 運転を開始する

5ページの「運転を開始／停止する」の手順に従い運転を開始してください。アロマの香りを含んだ風をお楽しみいただけます。

⚠注意	**クレベリンLED機能を使用するときは、アロマの使用を控える。** 二酸化塩素の成分がアロマの香りの成分を変化させたり、アロマの香りを弱くすることがあります。

▶▶つぎのページにつづく▶▶

正しい使いかた（つづき）

フェルトの交換

※ フェルトが汚れてきた場合や違う種類のアロマオイルまたはエッセンシャル（天然）オイルを使用する場合は、フェルトを交換してください。
※ フェルトの交換の際は、右図のようにフェルトカバーを左にまわしてはずします。その後、フェルトを取りはずし、フェルトを交換します。
※ フェルトは必ず図のように、ツメの下になるように取り付けてください。フェルトカバーを右にまわして取り付けてください。
※ フェルトはご購入時にセンターバッジ（アロマケース）にセットされているもの以外に3枚付属しています。フェルトは洗って再使用することができません。
※ センターバッジ（アロマケース）は中性洗剤などで洗い、水気をよく拭き取ってください。

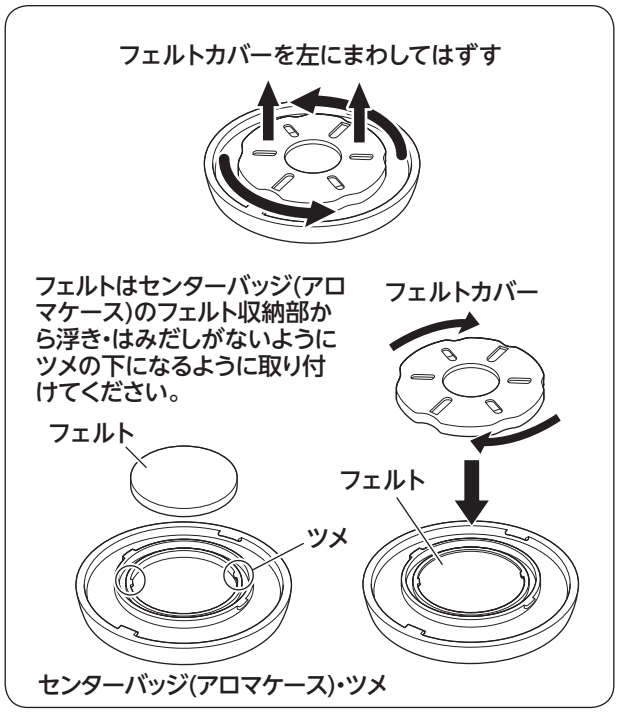
※ 交換用のフェルトは別売しています。
※フェルトは消耗品ですので、保証期間中でも有償となります。

交換用フェルト			
商品名	フェルト（4枚）	型番	AF-ZE1

ドウシシャのパーツ購入はドウシシャマルシェのご利用が便利です。

ドウシシャのパーツ購入は ドウシシャマルシェ
DOSHISHA Marché ONLINE STORE 公式オンラインストアで
https://www.doshisha-marche.jp/

ドウシシャマルシェがご利用できない場合は、お買い上げの販売店またはドウシシャお客様相談室（➡裏表紙）へお問い合わせください。



⚠注意

取りはずしたフェルトの扱いに注意する。
アロマオイル・エッセンシャル（天然）オイルはプラスチックを溶かしたりすることがあります。大切なものを取りはずしたフェルトに触れさせると、傷つけてしまうこともありますので十分注意してください。

アロマオイル・エッセンシャル（天然）オイルなどについて

- 炎に近づけないでください。
- 子供の手の届かない場所に保存してください。
- 衣服などに付着した場合は、大量の水で洗い流した後、自然乾燥させてください。乾燥機は使用しないでください。発火する恐れがあります。
- 手に付着したときは、直ちに手を洗ってください。
- 取り扱いについては、アロマオイル・エッセンシャル（天然）オイルに付属の取扱説明書をご覧ください。

お手入れと保存

⚠警告	**お手入れの際は、必ずACアダプターをコンセントから抜く。** 感電・火災・けがの原因になります。

お願い

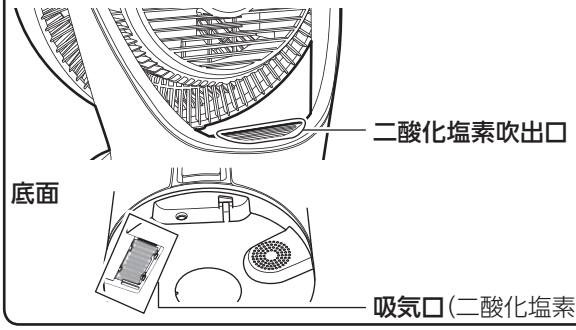
- 住宅用洗剤やシンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉などは絶対に使わないでください。
- 本体・ACアダプターに水をかけて洗わないでください。（感電・故障の原因になります。）

お手入れ

本体の汚れは、ぬるま湯か食器用中性洗剤（柑橘系を除く）に浸して、かたくしぼった柔らかい布で拭き取り、さらに乾いた布でやさしくから拭きをしてください。（樹脂部分は強くこすらないでください。傷が付く原因となります。）

二酸化塩素吹出口や吸気口のお手入れ

定期的に掃除機などで二酸化塩素吹出口、吸気口のホコリを取り除いてください。



⚠警告	**羽根とガードを取り付けずに運転をしない。**

⚠注意	**• ガードと羽根をしっかりと固定してから専用ACアダプターをコンセントに差し込む。** **• 羽根のエッジなどでけがをしないよう、十分に注意する。**

前ガード・羽根の取りはずしかた

本体の内部の羽根などのお手入れは、前ガードを取りはずして行ないます。

1. 前ガードを全体的に左に回す①

⚠注意	**前ガードを強く回しすぎないようにする。** 破損・故障の原因になります。

2. 回らなくなったところで前ガードを全体的に引き出す②

3. 羽根を押さえながら、羽根取付用スピンナーを右に回してはずし③、羽根を手前に引いてはずす④

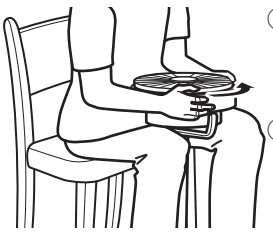
羽根取付用スピンナーは、通常と逆の構造になっており、左回しで取り付け、右回しで取りはずしになります。

※後ガードは取りはずすことができません。後ガード内部には電気配線などがあるため、お手入れするときは、十分に注意してください。

※お手入れのあとは十分乾燥させてください。

前ガードの上手なはずしかた

[大型の扇風機は、本体台座部とファン部を分離してください]



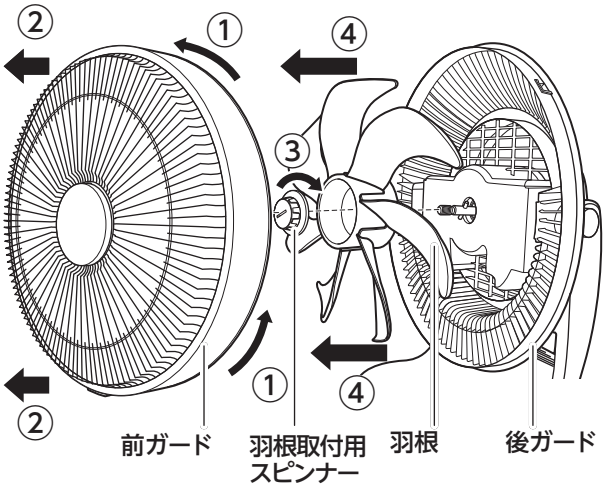
①扇風機を上に向け、ファンの下を脚に挟みます。
※衣服が汚れないよう注意してください。

②指先を湿らすか、薄手の濡れタオルを手にかぶせて、前ガードの外周を滑らないように持ちます。

③前ガードを反時計回りに回転させます。

④前ガードの外周がカチッと2cmほど回ったら、ロックがはずれます。

⑤前ガードを上に持ち上げてはずしてください。



▶▶つぎのページにつづく▶▶

羽根・前ガードの組み立てかた

1. 羽根をモーター軸のピンに合わせて取り付ける①

羽根のピン固定部とモーター軸根元のピンを合わせて取り付けます。

2. 羽根を押さえながら、羽根取付用スピンナーを左に回して羽根を固定する②

羽根を押さえて、羽根取付用スピンナーを「左」に回してしっかりと羽根を締め付けます。

3. 前ガード凹部を後ガードの目印に合わせて取り付け、前ガードを全体的に押し込む③

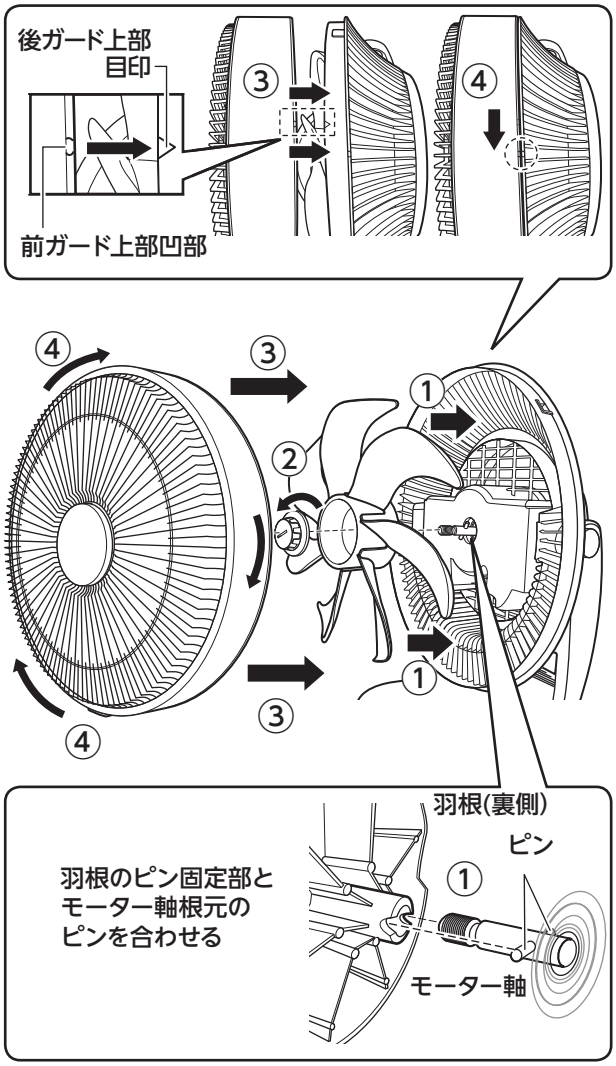
前ガード凹部を後ガードにある三角型凹みの目印に合わせて押し込んでください。

4. 前ガードを全体的に右に回す④

前ガードを全体的に、動かなくなるまで右に回してください。

取り付けが中途半端だと、はずれてきたり、異音の原因になります。

⚠注意	**前ガードを強く回しすぎないようにする。** 破損・故障の原因になります。



保存のしかた

- お手入れのあと、よく乾燥させてください。
- クレベリンLEDカートリッジを取りはずし、ポリ袋などをかぶせ、お買い上げの商品が入っていた箱に入れて、湿気のない場所に保存してください。
- 箱に入れるとき、前もって首ふり機能で本体ベース部が正面を向くように調節してください。
- 長期間使用しないときは、リモコンから電池を取りはずしておいてください。

⚠注意	**1ケ月以上使用しないときは、クレベリンLEDカートリッジを本体から取り出しておく。** 取り出したら、クレベリンLEDカートリッジはポリ袋などに入れ、しっかり封をして金属類から離して保存してください（ただし3か月以上経過した場合は廃棄してください）。

修理・サービスを依頼する前に

⚠警告	修理技術者以外の人は分解したり修理をしない。

「故障かな?」と思ったときには次の点をお調べください。

症状	主な原因	処置
サーキュレーター本体全般		
羽根がまわらない	• 羽根が正しく取り付けられていない • 羽根がガードに当たっている	羽根やガードを正しく取り付ける (15ページ「羽根・前ガードの組み立てかた」)
	ACアダプターがコンセントから抜けている	ACアダプターをコンセントに差し込む
	DCプラグが本体のDCジャックから抜けている	DCプラグを本体のDCジャックに差し込む
突然運転が止まる	切り忘れ防止機能が働いている (8, 9ページ)	本体またはリモコンの[電源ボタン]を押して電源を入れる。
本体操作部(風量表示インジケーター・ランプ類)が暗い	減光モード (7ページ) になっている	電源ボタン以外の本体またはリモコンの操作をする
本体操作部(風量表示インジケーター・ランプ類)が点灯していない	消灯モード (7ページ) になっている	電源ボタン以外の本体またはリモコンの操作をする
運転時に大きな音がする	• 羽根が正しく取り付けられていない • 羽根がガードに当たっている • ガードが正しく取り付けられていない	羽根やガードを正しく取り付ける (15ページ「羽根・前ガードの組み立てかた」)
	羽根取付用スピンナーがゆるんでいる	羽根取付用スピンナーを締めつける (15ページ)
運転時に小さな音がする	二酸化塩素吹出口、吸気口に異物がある	二酸化塩素吹出口、吸気口の異物を取り除く (14ページ)
	センターバッジ・アロマケースが正しく取り付けられていない	センターバッジ・アロマケースを正しく取り付ける
首ふり運転を正しく開始するのに時間がかかる	1回目の首ふりには中心位置などを確認するため時間がかかる (仕様)	首ふり角度を変更しない、手動で角度を変えないようにすると比較的スムーズに首ふり運転が開始される
首ふり運転の中心位置がおかしい	手動で角度を変更したため	本体ベース部後面の二酸化塩素用吸気口を首ふり角度の左右の中心の目安にして、調整・設置する
リモコンから操作できない	リモコンの電池が切れている	新しい電池に交換する
	リモコンの使用可能範囲外から操作している	リモコンの使用可能範囲内で操作する (4ページ「使用可能範囲」)
	コイン形リチウム電池が逆に入っている	コイン形リチウム電池を正しく入れる (4ページ「電池を入れる」参照)

▶▶つぎのページにつづく▶▶

修理・サービスを依頼する前に（つづき）

症状	主な原因	処置
クレベリン機能		
cleverin LED クレベリンボタンを押しても動作開始しない	• クレベリンLEDカートリッジが正しく取り付けられていない • クレベリンLEDカートリッジが奥まで差し込まれていない	クレベリンLEDカートリッジを正しく取り付ける（11ページ）
	交換ランプが点灯している	クレベリンLEDカートリッジを交換する「クレベリンLEDカートリッジの交換」11ページ）
クレベリンLEDカートリッジを交換しても交換ランプが点灯している	リセット操作をしていない	リセットする（「クレベリンLEDカートリッジの交換」11ページ）

長年ご使用のサーキュレーターはよく点検を

このような症状はありませんか？

- 電源コードやACアダプターが異常に熱い。
- 電源コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- こげ臭い匂いがする。
- その他の異常・故障がある。

このような症状のときは、事故防止のため、すぐに電源を切り、コンセントからACアダプターを抜いて、必ず販売店またはドウシシャお客様相談室に点検をご相談ください。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

（本体への表示内容）

※経年劣化により発火･けが等の事故の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の内容の表示を本体に行っています。

	[製造年]（本体に西暦4桁で表示してあります） [設計上の標準使用期間]（本体に表示してあります）
	設計上の標準使用期間を超えて使用されますと経年劣化による発火･けが等の事故に至るおそれがあります。

（設計上の標準使用期間とは）

※下表の標準的な使用条件の下で使用した場合に、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

■ 標準使用条件〈JIS C9921-1による〉

環境条件	電圧	AC 100V	
	周波数	50Hz／60Hz	
	温度	30℃	
	湿度	65%	
	設置	標準設置	製品の取扱説明書による
負荷条件		定格負荷（風速）	
規定時間など	運転時間	8h／日	
	運転回数	5回／日	
	運転日数	110日／年	
	スイッチ操作回数	550回／年	
	首振運転の割合	100%	

●「経年劣化とは」

長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

製品についてのご相談に関しては…

ドウシシャお客様相談室
☎0120-104-481
【受付時間】9:00〜17:00（祝日以外の月〜金曜日）
ドウシシャ福井家電カスタマーセンター　〒915-0801 福井県越前市家久町41-1

※ 商品名、品番をご確認のうえ、お電話をいただきますようお願いいたします。
※ お電話をいただいたときにお話いただく情報は、お客様へのアフターサービスにおいて利用させていただきますので、ご了承ください。

商品に関する Q&A
お客様サポートセンター
http://www.doshisha.co.jp/support/faq/appliance.html

ドウシシャのパーツ購入は　ドウシシャマルシェ
DOSHISHA Marché ONLINE STORE 公式オンラインストアで
https://www.doshisha-marche.jp/